

規制改革会議に関する要望

フューチャーアーキテクト株式会社
金丸恭文

1. ボーダレスなグローバル経済を意識した大胆な規制改革をスピーディに推進すべきである
規制改革推進には総理の決断・大臣の実行力が必須
議長の強力なリーダーシップにも期待したい
2. 規制改革を通じ非効率・無用な形式を排し、イノベーションを推進し、新しい市場を創出し、新しい時代に合った発展可能な社会構造を再構築すること
3. 過去の規制改革会議の成果を有効活用し、残された大きな課題について優先的に検討し、実行計画の策定をすること
4. 本来の日本人の自助能力、共助能力を最大限活用（東日本大震災で再認識）し、公助の最適化を図ること
5. 4G以降の通信インフラ環境ではリアルとネット（IT）の世界が今以上に融合するので、国全体でICTを有効活用し、実質的な効果を享受すべきである（教育、医療等）
IT戦略本部との連携も必要
6.
 - ① 事務局には幹部・スタッフ共に民間人を入れること
 - ② 産業競争力会議との合同会議を定期的を開催すること